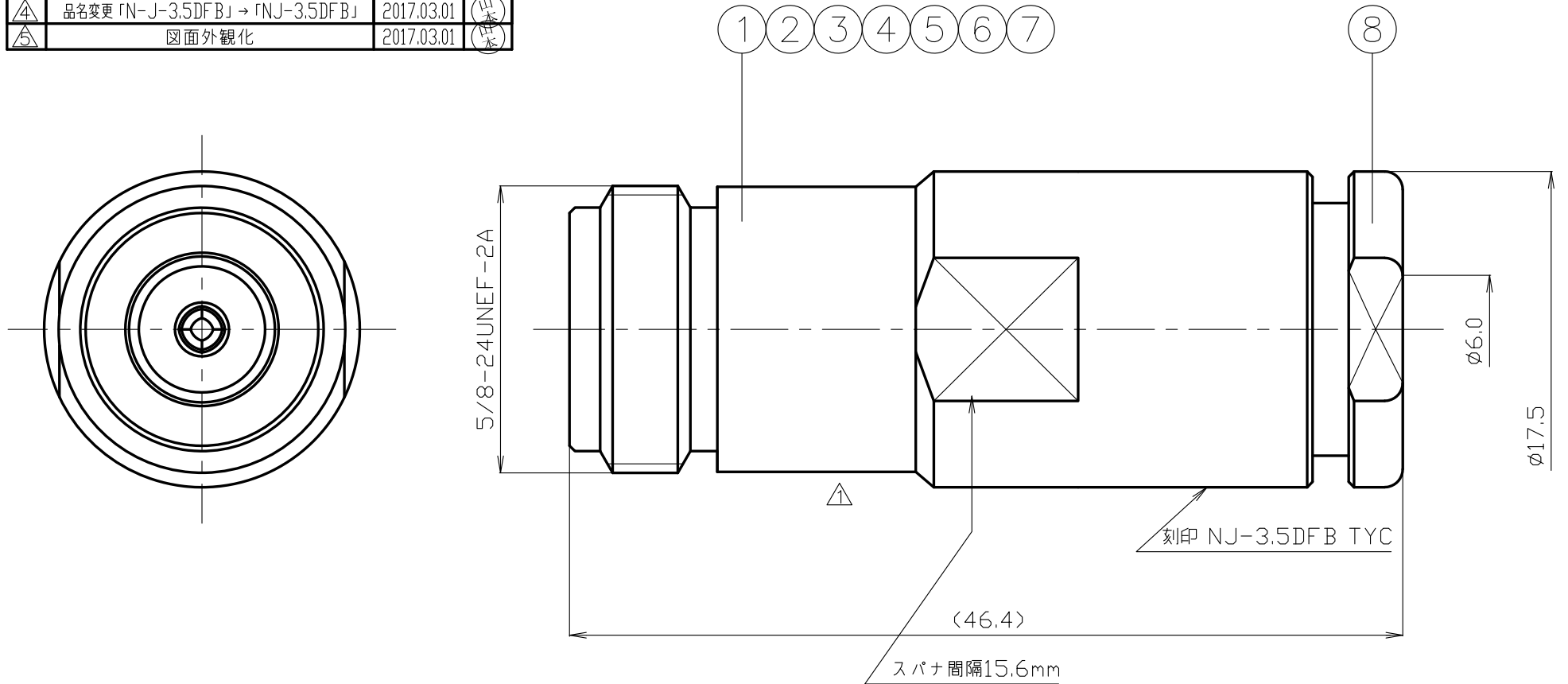


番号	変更・記事	日付	確認
△	中心コンタクト内径変更「 $\phi 1.4$ 」→「 $\phi 1.7$ 」	95.04.04	済
△	AG → NI	2001.12.05	済
△	社名変更	2012.01.05	済
△	品名変更「N-J-3.5DFB」→「NJ-3.5DFB」	2017.03.01	(山本)
△	図面外観化	2017.03.01	(山本)



番号	部品名	材質	数量	処理	備考	単位	日付	製図	検図	承認	確認	品名	図番
8	締付金具	黄銅	1	Ni	△								
7	ワッシャー	黄銅	1	Ni									
6	ガスケット	シリコンゴム	1	-		尺度	3/1	渡邊	檜	山	三	△	NJ-3.5DFB
5	クランプ	黄銅	1	Ni				'17.03.01	'17.03.01	'17.03.01	'17.03.01		
4	ブッシング	黄銅	1	Ni				直弘	澤	本	村		
3	絶縁体	テフロン	1	-		単位	mm						
2	中心コンタクト	リン青銅	1	Au									
1	シエル	黄銅	1	Ni	△								
						日付	'95.04.04	投影法	◎ ◁	Logo	株式会社 トーコネ TO-CONNE CO., LTD.		図番 S-0520620-01

NJ-3.5DFB 取付仕様書

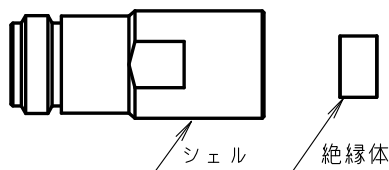
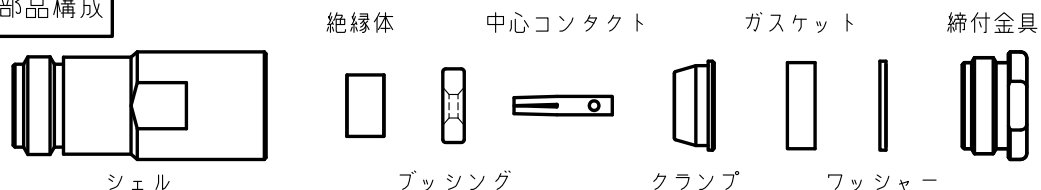
適合ケーブル 3.5D-FAV、3.5D-QEFV、3.5D-XFB \triangle

図番 S-0520620-01



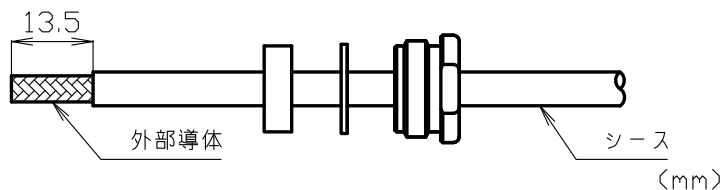
作成	確認
 '13.04.22	 '13.04.22

部品構成

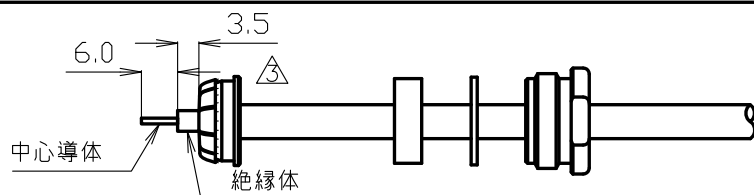


番号	変更・記事	日付
\triangle	社名変更	2012.01.05
\triangle	ブッシング表記変更、注記追記	2012.12.25
\triangle	適合ケーブル追記、箱表記追記	2012.12.25

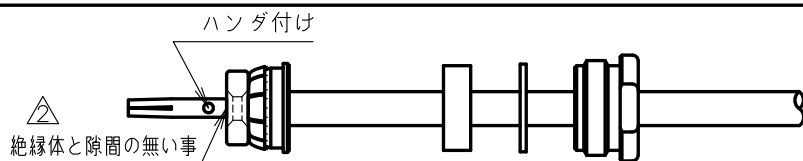
① シェルの中に、絶縁体を装着する。



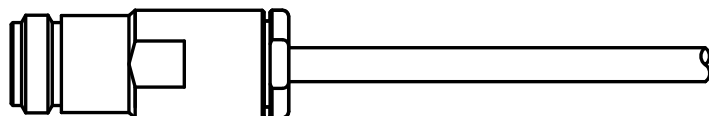
② 同軸ケーブルへ締付金具、ワッシャー、ガスケットの順に通し、シースを図中の寸法で切り取る。



③ クランプを装着した後、外部導体をほぐし折り返して切りそろえ、銅箔はたんざく状に切り、折り返し切りそろえて、絶縁体を図中の寸法で切取る。



④ 中心導体に中心コンタクトをセットし、ハンダ付けする。ハンダ付け後、絶縁体と中心コンタクトに隙間がないこと。
 \triangle その後、ブッシングを装着する。
 ※中心コンタクトを手で軽く引っ張り、抜けないことを確認する。



⑤ シェルを装着し、締付金具をスパナ等で締め付けて作業を終了する。